



令和8年(2026年)7月10日

佐賀県立高志館高等学校

担 当:事務長 外尾

T E L:0952-62-1331

F A X:0952-51-2008

E-mail: koushikankoukou@pref.saga.lg.jp

獣害対策について高校生が考える
イノシシソーセージを使用した「ししドック」試食会を開催します



ししドック



販売実習の様子(試食会イメージ)



高志館高等学校では、食品流通科3年生を中心とした食品クラブの生徒たちが、令和4年度からイノシシ肉を使用した商品開発・販売活動に取り組んでいます。

今回は、生徒たちが佐賀大学と連携して製造したイノシシソーセージを活用し、地元パン職人からの技術指導を受けて開発した「ししドック」の試食会を、県庁の SAGA CHIKA で行います。

会場では、ジビエ肉のおいしさを伝えるとともに、地域課題である獣害問題やイノシシ肉の地域資源としての有効活用や地域活性化を考える生徒たちの声を直接お届けします。

記

1 日 時 令和8年7月15日(水曜日) 14時30分～15時30分

2 場 所 佐賀県庁 地下1階 SAGA CHIKA (佐賀市城内1丁目1-59)

3 参加生徒 高志館高校 食品クラブ 6名

※ 報道関係者の皆様へお願い

取材していただける場合は、事前に本校事務長(外尾)までご連絡ください。

【参考】

・ 害獣による地域課題

佐賀県のイノシシによる令和6年度の農作物被害金額は約149百万円。

有害鳥獣(害獣)捕獲頭数は約26千頭。

イノシシによる農作物被害及び捕獲の状況

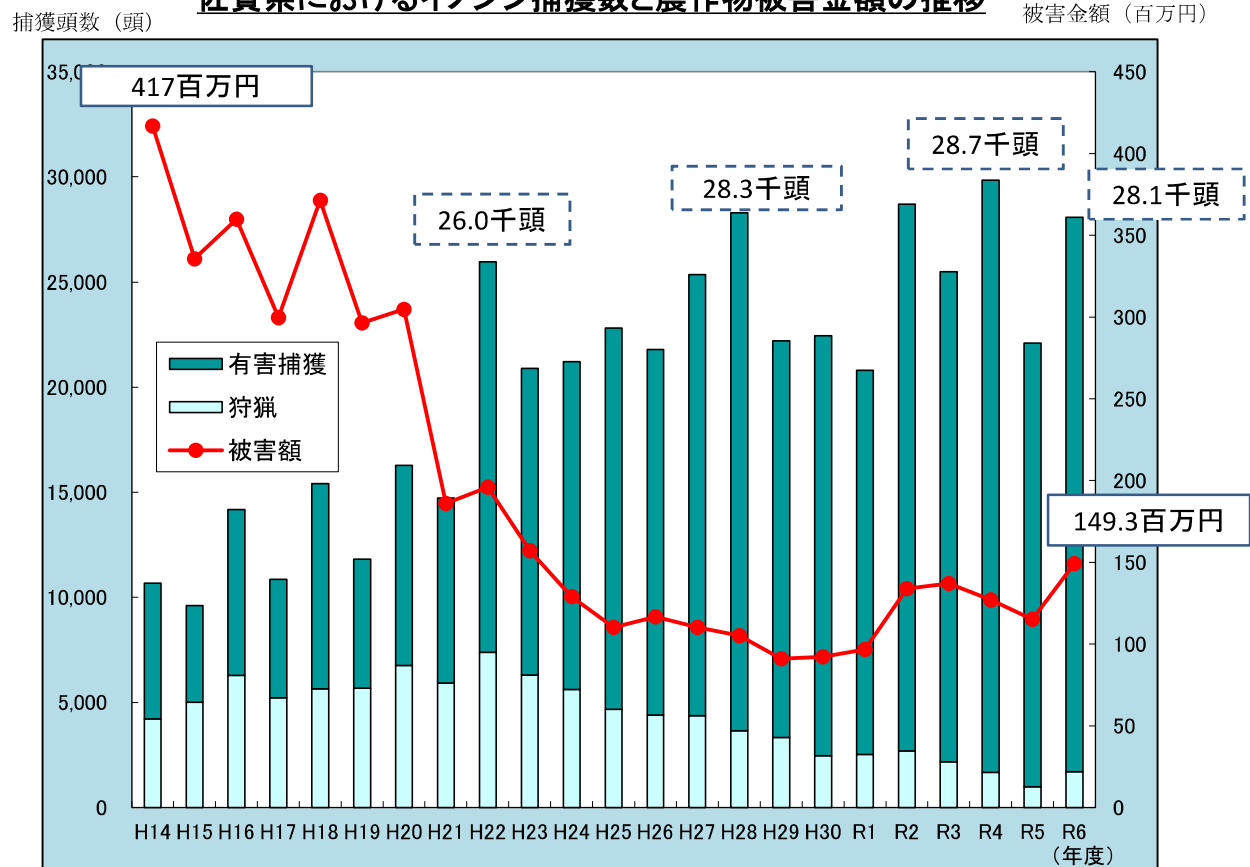
イノシシによるR6年度の農作物被害金額は約149百万円。

捕獲頭数(狩猟+有害鳥獣捕獲)は全体では約28千頭で、そのうち有害鳥獣捕獲は約26千頭となり、昨年度と比較して捕獲頭数は増加したが、直近2年で減少傾向にあった被害額が増加した。加害個体の効果的な捕獲が急務である。

イノシシによる農作物被害金額(R6年度)

作物名	被害額 (百万円)
イノシシ被害金額合計	149.3
水稻	95.8
果樹	33.0
野菜	3.0
その他	17.5
(参考)その他獣類被害額	30.1
(参考)鳥獣被害全体額	226.7

佐賀県におけるイノシシ捕獲数と農作物被害金額の推移



前年度との比較

捕獲頭数は増加。

農作物別にみると

- 水稻被害が約26百万円増加
- 果樹被害が約8百万円増加

市町別にみると

多くが前年度より増加に転じ、15百万円以上増加した市町も一部あるなど、特定の市町で被害の大幅な増加も見られた。

※イノシシの捕獲数(狩猟+有害鳥獣捕獲)は、

R2:28,705頭 R3: 25,495頭 R4:29,842頭 R5:22,101頭 R6:28,084頭

有害鳥獣対策は、棲み分け・侵入防止・捕獲の3要素を総合的に組み合わせた取組が重要